

令和7年度 成田市立玉造小学校 特別の教育課程（英語教育）の評価について

【英語アンケート結果について】

○アンケート実施期間 令和7年12月1日～令和8年1月30日

○アンケート対象者 全児童及び各学年全保護者

児童生徒対象アンケートの結果	
1 あなたは、英語の授業を楽しんでいますか。 「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	82.7%
2 あなたが、英語の時間で楽しいと思うのは、どういう時ですか。（複数回答）	
①英語の歌を歌うこと	45.5%
②英語を使って、友達やALTや担任の先生方と話をすること	26.9%
③英語のいろいろな言い方を勉強すること	25.0%
④英語を使ったいろいろなゲームをすること	72.4%
⑤いろいろな外国の様子を知ること	28.2%
⑥英語で友達や先生の話聞くこと	16.0%
⑦英語の絵本などを読んでもらうのを聞くこと	18.6%
⑧英語でカードなどをつくること	57.1%
⑨英語の文字や単語を読むこと	15.6%
⑩英語の文字や単語を書くこと	26.6%
3 あなたは、外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか。「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	68.6%
4 あなたは、日本や成田市のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか。「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	83.3%
5 英語を話したり、聞いたりできるようになりたいですか。 「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	92.3%
6 あなたは、英語の授業で学習したことは、将来、役に立つと思いますか。 「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	95.5%

保護者対象アンケートの結果	
1 小学校で英語を学習することは子どもたちにとってどのような変容が見られると思いますか？（複数回答）	
①外国人に接したり、話したりすることが抵抗なくできる	43.2%
②英語に耳が慣れる	50.0%
③英語に興味をもち、親しむことができる	56.8%
④英語の発音が良くなる	13.6%
⑤中学校で英語の学習になじめる	31.8%
⑥英語で何か言おうとするなど、英語を使う姿が見られる	9.1%
⑦外国の国々の様子や、文化に興味をもつ	34.1%
⑧国際的な視野が広がる	27.3%
⑨自分の思いや気持ちを伝えられる	9.1%
⑩人の話をよく聞くことができる	6.8%
⑪相手の思いや気持ちを大切にできる	2.3%
2 小学校の英語教育に期待することはどんなことですか？	
①英語によるコミュニケーション能力を育成すること	56.8%
②異文化を理解し、国際理解教育を進めること	25.0%
③英語検定や受験に役立つ英語教育を進めること	13.6%
④その他	4.5%
その他の記述（主なもの） ○今のままでの小学校の英語の授業では、中学に上がった時にすぐについていけなくなり、役に立たないし苦手になってしまう。他の学校との差が激しいと感じる。 ○幼稚園では英語の授業があると伺ったので、保育園の子は、小学校入学時点で幼稚園の子と比べて差がついていると思うので少し心配。 ○高学年では、中学で習う英語(文法とか)にスムーズに繋がるような授業も少しずつ取り入れて欲しいです。 英語の教育を増やし、海外の子と交換留学や英語のみ話す授業や根本的な事から変えてかないと身にならないと思います。 ○小学校と中学校での授業の難易度レベルに大きな差があると聞いているので心配です。 ○小学校で英語学習がある為、中学からは基礎ができる前提で授業が始まるのでついていけるか心配です。英語の成績をつけないので理解度が不明で親は不安が増している。 ○リスニングとスピーキングに注力して欲しい 国際都市なので第2言語として英語が重要だと思います。	